

かがみし 議会だより



新しい友達と初めての春

No. 188
令和5年5月
発行 福島県鏡石町議会
編集 広報広聴常任委員会
〒969-0492 福島県岩瀬郡鏡石町
不時沼345
電話0248(62)2110
印刷 (株)永山印刷



目次

第15回定例会	2～4ページ
審議結果	5～6ページ
一般質問	7～13ページ
町民の声	14～

鏡石町立第二小学校の入学式（令和5年4月6日）

何でも言って!! みんなの願い・想い

町民の声

鏡石町に定住して2年。線路から東側地域にも、コンビニや子供が楽しめる施設（例：須賀川市tetteeの中の遊び場）が増えたら嬉しいです。



何をしてほしい
どんな「まち」に
してほしい

音楽の練習や各種イベントができる、学生や若い世代が気軽に使える貸しスペース（貸し会議室）があると嬉しいです。



町民の皆さんが議会にしてほしいことを、議会だより紙面で紹介いたします。多くの声をお待ちしています。

～ 原稿内容についてのお願い ～

- ① テーマを決めて、50文字以内でお願いします。
- ② 住所、氏名、年齢、電話番号を必ず明記してください。
- ③ 広報広聴常任委員会の委員が、原稿内容を詳しく聞き取りに訪問する場合があります。
- ④ 掲載が決まったときには、写真を掲載する場合があります。
- ⑤ 特定の個人・団体を誹謗、中傷する内容は、ご遠慮願います。



スマートフォン
はコチラ

「町民の声」提出先 鏡石町議会事務局 〒969-0492 鏡石町不時沼345 電話62-2110
☆郵送、持参のほか、町ホームページからも投稿できます。 URL / www.town.kagamiishi.fukushima.jp/

編集後記

3年間続いたコロナ禍でしたが、ようやくマスク着用も緩和され、子供たちの笑顔を見ることができるようになりました。鏡石町のまちづくりの基本理念の一つに、「やすらぎ、住みよい、えがおあふれる 牧場の朝のまち」とあります。老若男女、みんな笑顔で元気で仲良しの町になれたらステキですね。今年8月27日には、鏡石町議会議員の選挙が行われます。残りの期間を悔いがないよう、議員一致団結して、よりよい町づくりに励んでまいります。

発行責任者
議長 古川 文雄

広報広聴常任委員会

委員長 角田 真美
副委員長 小林 政次
委員 畑 幸一
委員 山 靖子
委員 橋本 喜一
委員 菊地 洋

令和5年3月
第15回定例会

令和5年度当初予算を可決
木賊町政 初めての当初予算編成

第15回鏡石町議会定例会は、3月7日（火）から17日（金）までの11日間の会期で開催し、新年度予算や補正予算、新条例の制定、議員発議、陳情など47件の議案等を審議しました。

また、一般質問は3月8日（水）と9日（木）の2日間行われ、6名の議員が登壇し、多岐にわたる行政課題について、執行側と討論しました。



定例会初日に説明をする木賊正男町長

今回の定例会では、約106億円の新年度予算が可決されました。全10会計の総額では、対前年比10.7%の減となり、一般会計は、対前年比10.0%減の63億9千万円で7億1千万円の減額となりました。

令和5年度の鏡石町の予算総額は約106億円

プロジェクト、健康福祉センター建設事業などがあり、2年目となる「鏡石町第6次総合計画」に基づく新規事業としては、学校給食補助事業、鳥見山陸上競技場トラック改修事業、集会所設置事業などがあります。

【別表1】 令和5年度各会計当初予算

(単位:千円)					
会計区分	令和5年度	令和4年度	比較	増減率(%)	
一般会計	6,390,000	7,100,000	△710,000	△10.0	
国民健康保険特別会計	1,313,402	1,435,609	△122,207	△8.5	
後期高齢者医療特別会計	132,616	129,726	2,890	2.2	
介護保険特別会計	1,195,289	1,155,109	40,180	3.5	
土地取得事業特別会計	94	85	9	10.6	
工業団地事業特別会計	44,538	44,538	0	0.0	
鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計	188,000	236,570	△48,570	△20.5	
育英資金貸付費特別会計	5,625	5,625	0	0.0	
公共下水道事業特別会計 (下水道事業会計移行)	0	629,849	△629,849	皆減	
農業集落排水事業特別会計 (下水道事業会計移行)	0	92,232	△92,232	皆減	
小計	9,269,564	10,829,343	△1,559,779	△14.4	
上水道事業会計	収益的	422,365	326,395	95,970	29.4
	資本的	261,831	733,214	△471,383	△64.3
	計	684,196	1,059,609	△375,413	△35.4
下水道事業会計 (新設)	収益的	309,390	0	309,390	皆増
	資本的	352,070	0	352,070	皆増
	計	661,460	0	661,460	皆増
合計	10,615,220	11,888,952	△1,273,732	△10.7	

予算審査特別委員会

令和5年度の各会計当初予算を審査するために、定例会初日に、議員10名による予算審査特別委員会（小林政次委員長）が設置されました。

特別委員会は、3日間の日程で開催され、各委員は、町担当課からの詳細な説明を受けて、活発な質疑を行いました。

定例会最終日には、小林委員長が全10会計について、「可決すべき」との審査結果を報告し、本会議でも全会一致で可決しました。

議会の個人情報保護に関する条例を制定

今定例会には、議員発議として、発議第14号「鏡石町議会の個人情報保護に関する条例の制定について」が上程され、全会一致で可決されました。

この条例は、国の個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、新たに議会における個人情報取り扱いを定めるもので、令和5年4月より施行されます。

在宅の介護者へ手当を支給

今定例会では、町執行から議案第285号「鏡石町寝たきり高齢者等介護手当支給条例の制定について」が上程され、新条例が可決されました。

この条例は、高齢者や障がい者で寝たきり状態の方を、在宅で介護する介護者に対して、月額1万円を支給する町独自の制度で、令和5年度からスタートします。

【別表2】 令和5年度 鏡石町当初予算主要事業

(単位:万円)			
区分	事業名	事業内容	事業費
★重点事業 (チャレンジ元気プロジェクト)	【新規】唱歌「牧場の朝」トリブランディングプロジェクト	牧場の朝のまちづくりの再構築 町民憲章制定40年、唱歌「牧場の朝」歌碑建立40年 田んぼアートテーマ「牧場の朝の風景」	1,029
	新型コロナウイルス感染症対策事業	新型コロナウイルス感染症対策物品等の購入	100
	健康福祉センター建設事業	防災機能を備えた福祉と健康の拠点「健康福祉センター（愛称：ほがら館）」の竣工	8,636
	【新規】工業団地事業	企業ニーズ調査の実施	396
	【拡充】鏡石駅東第1土地区画整理事業	第2・4・5工区整備促進及び大規模工業用地検証、第3工区道路築造工事、保留地販売	15,942
	上水道施設維持・運転管理事業	安全で安心な水の供給	5,665
	成田地区遊水地整備対策事業	遊水地整備事業に係る住宅移転等の関連費用	108
		成田地区遊水地事業基本計画等の策定（上水道・農業集落排水）	1,007
★第6次総合計画の基本目標達成に向けた新規事業	子ども・子育て支援事業	第3期子ども・子育て支援事業計画 ニーズ調査	308
	学校給食補助事業	町立小中学校に在籍する第2子以降の給食費1/2を補助	1,042
	寝たきり高齢者等介護手当支給事業	在宅の寝たきり高齢者及び障がい者（児）の介護者への手当支給	1,671
	介護保険事業計画策定事業	第10期高齢者保健福祉計画・第9期介護保険事業計画の策定	300
	高齢者保健事業と介護予防一体的実施	後期高齢者に対する保健事業及び介護予防事業	452
	障がい者（児）福祉計画策定事業	第2期障がい者計画、第7期障がい福祉計画、第3期障がい児福祉計画の策定	400
	鳥見山陸上競技場トラック改修事業	鳥見山陸上競技場走路等ウレタン表層部の改修	30,000
	集会所設置事業	農村婦人の家を集会所施設へ転用	1,680
	水田農業経営規模拡大支援事業	水田経営の規模拡大を図る農業者への機械導入費用の支援	300
	公園施設長寿化対策支援事業	鳥見山陸上競技場管理事務所改修工事の実設計業務	820
一般廃棄物処理事業	家庭用生ごみ処理機設置への支援	20	

第15回定例会 審議の結果

◎提出議案47件

(諮問3件、条例制定3件、条例改正9件、契約締結2件、補正予算7件、新年度予算10件、議員発議4件、陳情5件、意見書3件、その他1件)

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
諮問第5号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (任期满了に伴い、竹内陽氏を再度推薦するもの)	同意
諮問第6号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (前任者の任期满了に伴い、吉田賢司氏を推薦するもの)	同意
諮問第7号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて (前任者の任期满了に伴い、吉田寿美江氏を推薦するもの)	同意
議案第283号	鏡石町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について (個人情報の保護に関する法律の改正に伴う施行条例の制定)	可決
議案第284号	鏡石町情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について (個人情報の保護に関する法律の改正に伴う審査会条例の制定)	可決
議案第285号	鏡石町寝たきり高齢者等介護手当支給条例の制定について (高齢者や障がい者で寝たきり状態の方の介護者に対して手当を支給する新条例)	可決
議案第286号	鏡石町課設置条例の一部を改正する条例の制定について (現在の役場総務課を、企画財政課と総務課に分割する改正)	可決
議案第287号	鏡石町情報公開条例の一部を改正する条例の制定について (議案第284号の新条例制定に伴い、情報公開審査会の規定を削除する改正)	可決
議案第288号	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について (会計年度任用職員の給料表を改定する改正)	可決
議案第289号	鏡石町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (上位法の改正により、安全計画の策定などの規定を追加する改正)	可決
議案第290号	鏡石町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (上位法の改正により、懲戒に係る権限規定を削除する改正)	可決
議案第291号	鏡石町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について (上位法の改正により、安全計画の策定などの規定を追加する改正)	可決
議案第292号	鏡石町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について (出産育児一時金の額を、1件あたり42万円から50万円に引き上げる改正)	可決
議案第293号	鏡石町道路占用料徴収条例の一部を改正する条例の制定について (道路施行令の一部改正に伴い、道路占用料額を改定する改正)	可決
議案第294号	鏡石町消防団設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (団員の出勤報酬や団員報酬を引き上げる改正)	可決
議案第295号	町道路線の認定について (3路線を新たに認定)	可決
議案第296号	鏡石駅東第1土地区画整理事業5号緑地(調整池)第2期工事変更請負契約の締結について (仮設排水用の水中ポンプ設置など契約金額を4,719千円増額するもの)	可決
議案第297号	鏡石町健康福祉センター建設工事変更請負契約の締結について (駐車場舗装や植栽、車庫整備など契約金額を164,450千円増額するもの)	可決
議案第298号	令和4年度鏡石町一般会計補正予算(第9号) (町税の増額や国の補正予算対応、事業完了に伴う予算整理など17,134千円の増額補正)	可決
議案第299号	令和4年度鏡石町国民健康保険特別会計補正予算(第3号) (保険給付費の増額など4,095千円の増額補正)	可決
議案第300号	令和4年度鏡石町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) (広域連合納付金の確定など2,322千円の増額補正)	可決

委員会に付託された議案・陳情の採決結果

今定例会では、議案3件・陳情5件が、所管の委員会に付託され審議されました。なお、各委員会と本会議における採決結果は、次のとおりです。

付託された委員会	議案(陳情)番号・件名	採決結果	
		各委員会	本会議
総務文教常任委員会 (菊地洋委員長)	議案第283号 鏡石町個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	可決	可決
	議案第284号 鏡石町情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	可決	可決
	陳情第26号 日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情	採択	採択
産業厚生常任委員会 (大河原正雄委員長)	議案第285号 鏡石町寝たきり高齢者等介護手当支給条例の制定について	可決	可決
	陳情第27号 子どものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求める意見書の提出を求める陳情書	採択	採択
	陳情第28号 福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出陳情書	採択	採択
鏡石町成田地区遊水地整備事業調査特別委員会 (吉田孝司委員長)	陳情第25号 鏡石町成田地区遊水地整備事業に関する陳情書	継続審査	継続審査
	陳情第29号 鏡石町成田地区遊水地整備事業の事業範囲の変更を求める陳情書	継続審査	継続審査

健康福祉センターを合同視察

〈産業厚生常任委員会・総務文教常任委員会〉

産業厚生常任委員会(大河原正雄委員長)と総務文教常任委員会(菊地洋委員長)は、3月10日(金)に、現在建設中の健康福祉センターの現地視察を合同で行いました。現地では、担当課(福祉こども課)の説明を受けて、今秋竣工予定の建物の建設状況を確認しました。



健康福祉センターを合同で視察

母子島(はこじま)遊水地を現地視察

〈成田地区遊水地整備事業調査特別委員会〉

鏡石町成田地区遊水地整備事業調査特別委員会(吉田孝司委員長)は、3月22日(水)に茨城県筑西市にある母子島遊水地の現地視察を行いました。当日は、町担当職員や地区協議会の方と合同で現地を訪問して、筑西市役所や河川国道事務所の担当者から、母子島遊水地の事業経緯などの説明を受けました。



母子島遊水地を現地視察



鏡石SIC24時間化の要望活動

鏡石スマートインターチェンジの24時間化を要望

3月29日(水)に、古川議長と木賊町長の2名で、鏡石スマートインターチェンジの24時間化に向けた要望活動を実施しました。当日は、根本匠衆議院議員、国土交通省の吉岡幹夫技監、NEXC O東日本の由木文彦社長に、町内交通体系の現状を説明して理解を求めました。

議会トピックス

一般質問

令和5年3月 第15回定例会

一般質問

は、議員にとって、住民から重大な関心と期待を持たれる大事な議員活動です。町政全般にわたって執行機関に問題点を質し、所信の表明を求め、議員自らの政策提言を行い政治姿勢を明らかにするものです。

質問する議員は、執行当局に事前通告をします。本会議場での持ち時間は1人40分間で答弁の時間は含みません。8ページから一般質問の要旨を掲載しましたのでご覧下さい。

(紙面の都合上、質問の一部を割愛しています。)

ページ	質問者(登壇順)	質問事項
8	吉田孝司	<ul style="list-style-type: none"> ○ふるさと納税について ○旧国道(町道笠石鏡田線)について ○保健・医療・福祉・介護の一体的提供としての地域包括ケアについて ○一般社団法人かがみいし振興公社について ○行政区長について
9	円谷寛	<ul style="list-style-type: none"> ○成田遊水地事業について ○役場庁舎のバリアフリー化について ○健康福祉センターの活用策について
10	込山靖子	<ul style="list-style-type: none"> ○税金の使い方について ○新型コロナワクチンについて ○ゴミの削減推進について ○子どものマスク着用について ○学校給食について
11	角田真美	<ul style="list-style-type: none"> ○町内の環境汚染に対する取り組みについて ○道路の安全対策について ○町の防災対策について
12	今泉文克	<ul style="list-style-type: none"> ○町議会議員報酬等の増額について ○町営住宅の現状と今後について ○ウクライナ国民への支援について
13	小林政次	<ul style="list-style-type: none"> ○農村婦人の家を集会施設へ転用する事業について ○健康福祉センター建設に伴い機能移転する施設等の有効活用について ○県営高久田地区経営体育成基盤整備事業について ○牧場線の道路改良事業について ○唱歌「牧場の朝」リブランディングプロジェクトの事業内容について

6名の議員が町政を問う

議会傍聴へお越し下さい

次回の定例会は、6月となります。あなたの目と耳で確かめ、町政に参加しませんか。傍聴を希望される方は、役場庁舎2階の議会事務局事務室までお越し下さい。住所と氏名を書きだけで、どなたでも傍聴できます。

議案等番号	議案件名及び概要	審議結果
議案第301号	令和4年度鏡石町鏡石駅東第1土地区画整理事業特別会計補正予算(第3号) (国の2次補正に対応する道路築造工事など9,918千円の増額補正)	可決
議案第302号	令和4年度鏡石町育英資金貸付費特別会計補正予算(第1号) (育英資金貸付金の実績確定など2,282千円の減額補正)	可決
議案第303号	令和4年度鏡石町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号) (公営企業会計への移行に伴う予算整理など6,213千円の減額補正)	可決
議案第304号	令和4年度鏡石町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号) (公営企業会計への移行に伴う予算整理など80千円の増額補正)	可決
議案第305号~314号	令和5年度鏡石町一般会計及び特別会計予算 (全10会計の令和5年度当初予算)	可決
発議第8号	鏡石町寝たきり高齢者等介護手当支給条例の制定について(令和4年9月定例会で上程後、継続審査) (吉田孝司議員提出:執行から趣旨が反映された新条例案が提出されたため撤回)	議案撤回
発議第14号	鏡石町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について (菊地洋議員提出:個人情報の保護に関する法律の改正に伴う議会条例の制定)	可決
発議第15号	鏡石町議会基本条例の一部を改正する条例の制定について (吉田孝司議員提出:議会議員政治倫理審査会に関する規定追加の改正)	否決
発議第16号	鏡石町議会として元鏡石町議会議員・渡辺定己氏に対する公開の議場での謝罪を求める決議(案) (吉田孝司議員提出:渡辺元議員に対して本会議での謝罪を求める決議案)	否決
陳情第25号	鏡石町成田地区遊水地整備事業に関する陳情書 (阿武隈川緊急治水対策プロジェクトの計画見直しを求めるもの)	継続審査
陳情第26号	日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情 (学校上空の米軍機飛行禁止などを求めるもの)	採択
陳情第27号	子どものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求める意見書の提出を求める陳情書 (配置基準引き上げによる保育士増員などを求めるもの)	採択
陳情第28号	福島県最低賃金引き上げと早期発効を求める意見書提出陳情書 (福島県最低賃金の早期引上などを求めるもの)	採択
陳情第29号	鏡石町成田地区遊水地整備事業の事業範囲の変更を求める陳情書 (遊水地整備事業範囲の再検討を求めるもの)	継続審査
意見書案第18号	普天間基地周辺の子どもたちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める意見書(案) (陳情第26号採択に伴う意見書)	可決
意見書案第19号	子どものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求める意見書(案) (陳情第27号採択に伴う意見書)	可決
意見書案第20号	福島県最低賃金引き上げと早期発効を求める意見書(案) (陳情第28号採択に伴う意見書)	可決

第15回定例会 審議の結果(賛否が分かれたもの)

「○」賛成 「×」反対 「-」採択に加わらない。その他の議案等は全会一致で可決・同意した。

議案等番号	畑幸一	込山靖子	吉田孝司	角田真美	橋本喜一	菊地洋	小林政次	大河原正雄	今泉文克	円谷寛	古川文雄	審議結果
議案第296号	×	○	○	○	○	○	○	欠席	○	×	-	可決
発議第15号	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	-	否決
発議第16号	×	○	○	×	×	×	×	×	○	○	-	否決



円谷 寛議員

- 成田遊水地事業について
- 役場庁舎のバリアフリー化について
- 健康福祉センターの活用策について

町長 国では、準備委員会や検討会、ワークショップなど自治体が地域住民と利活用を検討する場を設置する予定である。町でも、住民と共に、有効な活用策を考えたい。

質問 遊水地完成後の利活用について、住民の声を聞いて有効な活用策を考えるべきではないか。

都市建設課長 営農継続のためには納屋やハウスは移転先でも必須であり、国では、敷地面積の等積交換を基本としている。移転対象者の意向や要望に沿えるよう、国とともに引き続き対応していく。

質問 移転対象者は農家が多いため、移転用地は納屋やハウスなど広い用地を確保すべきであると考えが。

成田遊水地事業について

総務課長 役場庁舎は昭和47年に建設され、50年経過している。現庁舎を有効活用しながら様々な方が利用できるよう、建設設計の専門家から意見を頂き検討を進めているところである。

質問 今の議会議場は、障がい者が入れない状態であるが改善すべきではないか。

総務課長 議会議場は2階にあるため、階段の昇降が困難な方をサポートしているが、来庁者に不便をかけていることは認識している。

質問 全面的な改修には課題も多いが、引き続き調査研究を進めていく。

役場庁舎のバリアフリー化について

質問 隣接する町構造改善センターとの有効な活用策も考えるべきではないか。

質問 健康福祉センターには、約400名が収容できる多目的室や会議室、相談室、調理室などが配置される。利用方法としては、多目的室は、集団検診、健康講座、乳幼児健診などでの活用が計画されており、相談室は、個別相談を受けられる所となる予定である。

質問 健康福祉センターの活用について、多目的室は、集団検診、健康講座、乳幼児健診などでの活用が計画されており、相談室は、個別相談を受けられる所となる予定である。

質問 町民の健康福祉のために、どのように活用していく考えか。

健康福祉センターの活用策について

質問 町民が最も気軽に利用できるのは温泉施設であると考えが、町長はどう考えているか。

町長 住民ニーズとしての高まりは把握している。隣接自治体にもいくつかの温泉施設があり、住民の皆さんも利活用している。

質問 町民が最も気軽に利用できるのは温泉施設であると考えが、町長はどう考えているか。

福祉こども課長 鏡石駅東第1土地区画整理事業により、現在、健康福祉センター周辺の区画道路が整備されているが、構造改善センターの駐車場と区画道路を結び、相互に行き来ができるように工事を実施する予定である。

福祉こども課長

一般質問

一般質問



吉田孝司議員

- ふるさと納税について
- 旧国道（町道笠石鏡田線）について
- 保健・医療・福祉・介護の一体的提供としての地域包括ケアについて
- 一般社団法人かがみいし振興公社について
- 行政区長について

質問 品目や種類ごとの購入実績は。

総務課長 ふるさと納税の返礼品で人気が高い品目は果物で、中でも一番人気となっているものは「桃」であり、令和3年度の申込実績として全体の35.6%を占めている。2番目が返礼品を「希望しない」、3番目が「工ゴマ油」、4番目が「福島牛」、5番目が「米」となっている。

質問 今後の目標や課題、さらにはその具体的な対策は。

総務課長 PR活動が重要。町の特色のある多くの返礼品が必要であり、それが課題でもある。クラウドファンディング型や企業版ふるさと納税制度などの調査研究を進め、自主財源の確保に努めたい。

ふるさと納税について

質問 国道4号線拡幅後、交通量はどうか変化したか。

都市建設課長 令和4年3月16日に、全線4車線通行が可能となった。同年7月の郡山国道事務所の公表値では、町道笠石鏡田線の1日あたりの交通量は、開通前が9,000台、開通後が7,660台で約2割減少している。

質問 今後の歩道や信号機などの整備計画は。

総務課長 歩道の破損や段差解消は、直営作業などで補修を行っている。また、旧国道は、信号が5か所設置されているが、主要道路との交差点のみであることから、横断歩道や信号機の設置については、関係団体と連携して、交通管理者である警察署に要望していく。

旧国道について

質問 大型車の通行による振動や地鳴りなどへの対策は。

都市建設課長 振動や地鳴りは、車道の段差が原因である。現在、年次計画による舗装修繕工事や住民要望に対応するための直営作業による工事を行っている。

地域包括ケアについて

質問 介護サービスのさらなる充実及び連携強化を図るための施策はあるのか。

福祉こども課長 町では、介護人材の確保を図り、介護サービスの充実につなげることを目的に、令和5年度の新規事業として、資格取得にかかる受講費用の一部を助成する「介護資格取得費用助成事業」を計画している。

一般社団法人かがみいし振興公社について

質問 今後の運営のあり方に関する考えは。

産業課長 現在行っている「かんかんでらす」の運営、ふるさと宅配便事業などの事業を継続しながら、新規事業として、県内外での物販強化、農産物の販路拡大、酒類販売などを考えている。法人組織として、自主財源の確保に努めてほしい。

行政区長について

質問 行政区長の位置づけ及び役割は。

総務課長 町と町民の間の行政事務の円滑化のために、行政区長を町長が委嘱している。主な役割は、町から町民に対する連絡や各種調査、報告に関することである。



角田真美議員

- 町内の環境汚染に対する取り組みについて
- 道路の安全対策について
- 町の防災対策について

一般質問

町内の環境汚染に対する取り組みについて

健康環境課長 町内には産業廃棄物を含め不法投棄の実態があり、町でも随時、現場状況の把握や対応を行っている。また、県と町で情報を共有し、一般廃棄物、産業廃棄物の不法投棄の現状把握に努めている。

質問 仁井田地区の不法投棄による環境汚染の現状回復計画はどうなっているか。

健康環境課長 福島県では、不法投棄の原因者への改善指導を行っているが、改善には至っていないことから、現状回復計画はないものと認識している。町では、今後も原因者の情報提供に努め、改善に向けて県と連携していく。

道路の安全対策について

健康環境課長 養豚経営による臭気については、仁井田区から陳情書の提出があり、事業主に對して臭気対策を依頼した。また、臭気検査を3回実施したが、一定の臭いは確認できたものの、検査結果は基準値以下であった。町では、引き続き、臭気対策への協力依頼と随時の状況確認を行っていく。

質問 仁井田地区の家畜による悪臭発生の現状と対策は。

健康環境課長 養豚経営による臭気については、仁井田区から陳情書の提出があり、事業主に對して臭気対策を依頼した。また、臭気検査を3回実施したが、一定の臭いは確認できたものの、検査結果は基準値以下であった。町では、引き続き、臭気対策への協力依頼と随時の状況確認を行っていく。

質問 町内道路の危険箇所点検実施状況は。

都市建設課長 郡山市の交通死亡事故を受けて、この度、優先道路の区別がわかりにくい交差点箇所点検を実施した。なお、危険箇所には、区画線や注意喚起看板設置等の対策を行っている。

町の防災対策について

健康環境課長 町道のカーブミラーや安全標識の保守点検の状況は。

質問 町道のカーブミラーや安全標識の保守点検の状況は。

総務課長 町道に設置されているカーブミラーの保守点検については、町交通安全協会において年1回の点検を実施している。また、修繕が必要な安全標識があった場合は、須賀川警察署に依頼している。

質問 大規模災害時の備蓄品はどのように点検しているか。

町長 災害用備蓄品は、一小体育館と鳥見山防災倉庫に分けて管理している。備蓄品の状態や在庫数は、年に一度確認しており、食料品など災害時に期限切れの備蓄品を使用することがないよう管理している。

学校の給食について

教育長 町内の小中学校では、各学校で給食を調理しており、季節に応じて県内産の食材仕入れを優先して、地産地消の形で提供している。なお、安定した食材の供給体制づくりのために、専門家の指導を受ける等の補助事業の活用を検討していきたい。

質問 有機野菜を取り入れたオーガニック給食を目指すことはできないか。

教育長 すべての給食を有機野菜で賄うことは難しいが、関係機関と協力して、有機野菜を活用した献立の日を設けるなど、有機野菜活用の取り組みを検討していきたい。

質問 防災士・防災リーダーの人材養成は。

総務課長 町では、地域における防災士育成として、消防団員特例防災士認証制度を利用し、今年度、消防団員の幹部経験者14名が、防災士の資格を取得している。今後も、女性を含めた人材育成に注力し、地域における防災力の向上に努めたい。

質問 行政区ごとの防災計画と防災訓練実施状況は。

総務課長 町全体の防災計画は、令和2年度に改定しているが、国では、地区単位での防災計画の策定を推奨している。各行政区の防災計画と防災訓練の実施については、先進事例等を参考にしながら取り組んでいきたい。



込山靖子議員

- 税金の使い方について
- 新型コロナワクチンについて
- ゴミの削減推進について
- 子どものマスク着用について
- 学校給食について

一般質問

税金の使い方について

質問 今後高騰化が続く電気料や燃料費に對して、町施設では節電や節約をどのように対応するのか。

総務課長 各課に對して、公共施設における冬季省エネ・節電対策について通知し、節電に對する職員意識の徹底を図りながら、全庁的に節電・省エネに取り組んでいる。

質問 町施設に設置してある自家発電装置によって、全体の何%ぐらいの自給ができているのか。

健康環境課長 町の公共施設のうち、太陽光パネルや蓄電設備を設置している対象施設は、役場を含め7施設ある。令和3年度では、全体電氣使用量の17.6%が、電氣の自給実績となった。

新型コロナワクチンについて

質問 子どもや乳幼児へのワクチン接種について、町の考えは。

健康環境課長 ワクチン接種は強制されるものではなく、本人や保護者の判断で受けてもらうものである。接種の有効性や安全性に関する情報を随時提供し、町民自身で判断できるように努めていく。

質問 現在、町民1人1日平均何グラムのごみを排出しているか。(資源ごみは除く)

健康環境課長 令和3年度の実績では、町民1人1日に出すごみの量は、638グラムとなっている。

子どものマスク着用について

健康環境課長 資源ごみ回収活動に奨励金を交付するなど処分されるごみを資源物とする事業に取り組んでいる。その効果として、昨年度の実績では、439トンを資源物として分別回収することができ、ごみの削減が図られた。

質問 3月13日以降のマスク着用についての町の考えは。

教育長 小中学校においては、原則、マスクの着用を求めないことを基本とするが、諸事情により引き続きマスクの着用を希望する児童や生徒に對しては、適切に配慮していく。

学校の給食について

質問 地産地消の安心安全な給食を実現するための方策は。

教育長 町内の小中学校では、各学校で給食を調理しており、季節に応じて県内産の食材仕入れを優先して、地産地消の形で提供している。なお、安定した食材の供給体制づくりのために、専門家の指導を受ける等の補助事業の活用を検討していきたい。

質問 有機野菜を取り入れたオーガニック給食を目指すことはできないか。

教育長 すべての給食を有機野菜で賄うことは難しいが、関係機関と協力して、有機野菜を活用した献立の日を設けるなど、有機野菜活用の取り組みを検討していきたい。



小林政次議員

- 農村婦人の家を集会施設へ転用する事業について
- 健康福祉センター建設に伴い機能移転する施設等の有効活用について
- 県営高久田地区経営体育成基盤整備事業について
- 牧場線の道路改良事業について
- 唱歌「牧場の朝」リブランディングプロジェクトの事業内容について

農村婦人の家を集会施設へ転用する事業について

質問 集会施設の着工及び竣工時期はいつ頃になるのか。

総務課長 令和5年6月頃の着工を予定し、竣工は令和5年11月頃となる見込みである。なお、現在の社会情勢により、建築資材の入手状況によっては竣工が遅れることも想定されるため、ご理解いただきたい。

質問 集会施設は、いつ頃使用できるのか。

総務課長 竣工後に笠石区に管理をお願いする引き渡しを行うため、令和6年1月には、施設を使用できるよう進めていきたい。

質問 総合的加工施設の設置を考えているのか。



今泉文克議員

- 町議会議員報酬等の増額について
- 町営住宅の現状と今後について
- ウクライナ国民への支援について

町議会議員報酬等の増額について

質問 特別職報酬等審議会を開催し、議員報酬を増額できないか。

総務課長 平成31年2月に開催された特別職報酬等審議会では、議会議員と町長等の報酬について「据え置き」との答申が出された。なお、議員報酬の改定については、全国的に議員のなり手不足が課題となっていることから、議会と共に、周辺町村の状況を踏まえながら対応していきたい。

質問 政務活動費を、再度支給すべきではないか。

総務課長 政務活動費は、議員活動に資するものであるため、議会において議論を進めた後、執行との協議を経て、条例制定の流れとなる。

健康福祉センター建設に伴い機能移転する施設等の有効活用について

質問 町保健センターの有効活用を、どのように考えているのか。

総務課長 町保健センターは、昭和37年に建設されており、町の公共施設の中では一番古い施設であることから、解体する方向で検討している。なお、跡地の有効活用については、駐車場や民間への売却などの検討を進めている。

産業課長 農産物加工施設の設置については、町による整備や民間による整備など、様々な方法がある。6次産業化推進に向けた課題、ニーズ調査、販売戦略などの計画づくりを進め、具体的に検討していきたい。

町営住宅の現状と今後について

質問 町営住宅（境区）と定住促進住宅（旭町）の部屋数と入居状況は。また、令和5年度の予定は。

総務課長 町営住宅境団地の部屋数は、A棟24戸、B棟24戸の計48戸で、2月末現在の入居者は45戸である。定住促進住宅の部屋数は、1号棟30戸、2号棟30戸の計60戸で、2月末現在の入居者は30戸である。令和5年度の予定は、境団地については、B棟の外部改修工事を実施して、空き状況に応じた入居募集を行う。定住促進住宅については、居住環境の改善を進めながら、入居の促進に努めていく。

質問 築50年の杉林団地の現状と、今後の運営計画は。

県営高久田地区経営体育成基盤整備事業について

質問 令和5年度の促進費及び交付割合は何か。また、担い手は何人を予定しているのか。

産業課長 中心経営体農地集積促進事業による促進費としては、基盤整備関連経営体育成等促進計画における目標が確認された後に交付されるため、令和5年度については、交付される見込みはない。また、担い手については、9名及び1法人で計画している。

質問 牧場線の道路改良事業について

質問 牧場線道路のヒビ割れを解消し、観光客等の印象を良くするため、道路改良事業を考えているのか。

町営住宅杉林団地について

町長 町営住宅杉林団地については、老朽化が激しいことから、全室退去した棟から随時解体を行ってきた。引き続き退去状況に応じた解体を進めていくが、入居者の安全管理上の観点から、転居先の希望など意向調査を行って、必要な支援策を検討していく。

質問 災害公営住宅の現状と今後の計画は。

総務課長 全24戸のうち2月末現在、震災関連で14戸入居しているが、今後は、空き部屋の利活用について検討していく必要があると考えている。まずは、県の災害公営住宅対応方針に基づき、原発避難指示区域の帰還者や避難者向けの最終的な募集を一定期間行い、その後、町営住宅としての一般拡大化に向けて検討していきたい。

唱歌「牧場の朝」リブランディングプロジェクトについて

質問 1,028万7千円の事業内容は、どのようなものか。

町長 唱歌「牧場の朝」と岩瀬牧場との結びつきなど、牧場の朝のまちづくりの再スタートとする事業である。11年目を迎える田んぼアート事業では、絵柄のテーマとして「牧場の朝」の風景を描き、さらに今後の牧場の朝のまちづくりについて、アイデアを検討する事業も予定している。

都市建設課長 舗装維持修繕個別施設計画では、令和5年度に牧場線も含めた路線の路面性状調査を実施する予定である。その点検により、路面状況を把握して、補修の優先順位を考慮しながら舗装の維持管理に努めていく。

ウクライナ国民への支援について

質問 町の支援策はあるのか。

総務課長 福島県が実施している「ふくしまウクライナ避難民支援金」への協力や募金活動、その他、非常食などの支援物資の提供などが考えられる。

質問 町営住宅の空き部屋への受け入れは可能か。

総務課長 ウクライナの避難民の支援では、住居だけでなく、通訳や買い物、就労、教育など、生活全般に対するサポート体制が必要と考えている。このため、現時点での町の受け入れは難しいものと判断しており、町営住宅への受け入れも考えていない。